

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH

鳥取北ロータリークラブ

2020
2021

ロータリーは機会の扉を開く

国際ロータリーのテーマ

● 会長……宮崎 正彦 ● 副会長……松本 啓介 ● 幹事……森下 泰年
● 会計……笹野 眞紀 ● SAA……水野 治郎 ● 活動記録担当リーダー……堀 いづみ



例会場: ホテルモナーク鳥取 例会日: 火曜日12:30~13:30

Tel.24-3536 Fax.29-6741

■ 創立: 昭和36年2月23日 ■ 事務所: 鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/

今週の例会	2021年3月30日(火)	第2897回
	◆唱歌 ふるさと	◆卓話
	◆献立 和食	クラブ運営委員会
	◆委員会事項 入会記念日御祝	

次週の例会	2021年4月6日(火)	席くじ	第2898回
	◆君が代・奉仕の理想	◆卓話	
	◆献立 米山ミール	「みんな違って みんないい」	
	◆委員会事項 誕生日御祝	NPO法人十人十色 岸本美鈴 氏	

先週の例会

2021年3月23日(火)

会長挨拶

緊急事態宣言はひとまず解除されました。誰もがこれで新型コロナが沈静化に向かうとは考えていません。人事異動や新入学・入社で全国の人々が動くからまた増加するだろうと考えていると思います。いつになったら普通の生活と行動ができるのだろうか…色々考えると気が滅入ります。

でも、そうした日々にも春は来てくれました。やわらかく、暖かく、私たちを包み込んでくれる陽射しと共に、2021年の新しい春は来てくれました。表現がメルヘンチックなのは「春」のせいだと思います。こう考えると、大切なのは「これからやって来る日々」だと前向きな発想になります。「春」という季節の力かもしれません。

開催が心配な東京五輪・パラリンピックは、トップ級4者会談で決めることとなります。考えてみれば日本側出席者が全員女性になっています。組織委員会の橋本聖子会長、東京都の小池百合子知事、政府の丸川珠代五輪担当大臣。IOCバッハ会長は唯一

の男性となりました。日本は女性が活躍している国というアピールが見え見えです。森さんを差別発言で組織委員会会長を辞めさせたメディア。しかし、そのメディアの女性記者が小池知事に森さんの後任は女性が適任かと質問しています。「日本独特の質問ですね。女性か男性かではありません。」という小池知事の返答は、今回の問題の核心をついていると思います。

結局、差別や偏見を煽って記事やニュースにしているメディアや記者自身が偏見を持っているのではないかと思えます。上場企業では取締役の中に女性がいるかどうか、多様性という観点から注目されます。残念ながら、実態は女性の適格者が少なく、著名な経営者や元アナウンサー等が数社の社外取締役を兼務しています。

トップランナーと言われている鳥取県でも、事業所の女性管理者の比率は26%で目標の30%に届いていません。ロータリーも女性会員が少ない。実態として、欧米化は程遠い「春」ということです。

幹事報告

- 到着文書
新規米山奨学生の委嘱状
- 例会変更・メーキャップ情報
倉吉東RC 4/15(木)夜間例会
ビクター受付定刻 倉吉シティホテル3階
- その他連絡事項
・玉木裕一さんインフォメーション終了 4/6入会式
・合同IMの出欠を明記して下さい。(原則全員出席)

次年度松本会長より

3月20日に次期会長のための研修(PETS)がありました。会長となるための自覚と責任を持つようということでした。次年度のRI会長は、インドのシェカール・メータさんです。会計士で不動産開発会社を設立し、現在、会長です。テーマは「奉仕し

よう みんなの人生を豊かにするために」です。岩崎次期ガバナーの方針は「未来のロータリーを築こう」「ロータリーとともに活力に満ちたリーダーを育てるために」です。次年度に向けて動き始めていますので、よろしくお願いいたします。

斎藤さん退会挨拶

鳥取3年、入会1年半で異動になり退会することになりました。たくさんの思い出を有難うございました。

委員会事項

◎出席率報告

3月23日	会員43名	欠席12名	72.09%
3月2日	補正後	欠席9名	79.35%

◎ゴルフ同好会千金さんより

4/29の祝日は、宮崎会長杯第5回を行います。たくさん参加してください。

*スマイル報告(本日10,000円 累計393,370円)

宮崎正彦さん 日本郵便からの寄付を活用し、麒麟獅子舞のモーショキャプチャデータを作成して、麒麟のまち鳥取観光局が保有しています、行政等に提供する予定です。今後、何百年先まで記録として残すことが出来た事は、大変意義があると喜んでます。

松本啓介さん 袋川の土手をモコと散歩していますが、桜が咲き始めました。何となくうきうきしますね。

森下泰年さん 梅田さんに続き齋藤さんまでも転勤による退会でとても残念です。保険業お二方のフットワークの良さとキャラでクラブを盛り上げて頂き有難うございました。転勤先でのご活躍をお祈り致します。また後任の方の入会の引継ぎも宜しくお願い致します。

齋藤 敦さん 鳥取北RCの皆さまには短い間でしたが大変お世話になりました。まったくお役に立たなくてすみませんでした。皆様の心遣い感謝申し上げます。

田邊賢二さん 長く欠席を続けまして申し訳ありませんでした。ようやくゼンソクの発作が治りました。

田中英剛さん 先日、鳥取西RCの知人が玉突き事故に遭った現場にかちあいました。皆様も車の運転には十分気を付けていきましょう。

松原雄平さん 先週は東日本の津波災害から10年ということで、読売新聞社や地元の放送局での取材等で、市民の皆様は警鐘を鳴らすという日々でした。南海トラフ地震へ備える呼びかけになれたらという思いでした。

* 2大御祝(本日0円 累計110,000円)

卓話

「R情報」

ロータリーの友には、横書きと縦書きがあるのだと聞きました。横書きはRI公式的な記事、RI指定の記事であり、縦書きは国内におけるRCの関連記事。意見や交流の場のツール、各地の活動内容の記事だと言う事でした。

今回は3月号の中から話をさせていただきます。

まず、RI会長の文章から目を通しました。が、「ローターアクター」と言う意味が分からず調べる事から始まりました。18歳から30歳の若い人達だそうです。そういう人達と集う3月開催のローターアクター週間を楽しみにしておられるとの事でした。年齢は違うかも知れませんが、どちらも発展していく為には互いに敬意を持ち、互いを対等の存在と見なければならぬとの事。また、若い方からの意見も取り入れ、手を携えて行かなければならないと言われております。これを聞き、私も頭を柔軟にして若手育成に取り組まなければならないと考えました。

先のページに進むと「日本のロータリー」という所に目が行き、米山梅吉氏が創始者であると記されてありました。事を興そうという方はどういう経歴の持ち主なのか調べてみたくなり、パソコンに向かいました。結果、三井銀行の経営の中枢を担われ三井信託の社長も務められた方だそうです。また、社会奉仕に貢献されたともありました。

次に会長エレクトの話ですが、達成したい事が2

寺本光孝さん



つあるという事です。1つは現在の会員数を120万人から130万人に増やす事、そして奉仕に情熱を注ぐ事です。これを聞いて、また「奉仕」というキーワードが出てきた！と驚きがありました。常に何かを考えている方の行きつく先なのかと感じました。

国内のRCの活動報告も載っておりました。コロナ禍の中、各地工夫をされながら活発な活動をされておられる様です。

「声」の欄では、鳥取RCの方の投稿もありました。本来であればRCの用語や活動内容を理解し、自分なりに納得をしてから意見を述べさせて頂くのが一番良かったのでしょうか。私の勉強不足から用語を調べてからというゼロからのスタートになってしまい、うまくお伝えする事が出来ませんでした。反省する限りでございます。

「RI第2690地区 第1・2グループ合同

Intercity Meeting についてお願い」

IM実行委員会 副委員長 千金周一さん

来月4月10日に行われる合同IMについて特別委員会よりご案内とお願いを致します。



先ずホストクラブとして鳥取北RCが例会場であるホテル・モナークの協力のもと、会場での講演開催とライブ配信の2方法による従来に無いハイブリッド方式での開催にチャレンジ致します。

会場には各クラブからの代表者と来賓の方々と同北クラブのメンバーが集まり、その他の方にはライブ配信という方法でIMに参加して頂きます。コロナ禍の中でもロータリアンにとって有益な勉強会をいかに行うかを模索しこの方法にたどり着きました。講演内容や配信方法等の準備は委員会の方でさせて頂きましたが、当日の運営に関して皆様の協力が必要ですので再度のお願いを致します。

【当日の流れと役割】

《駐車場の出入り誘導》 地域奉仕委員会担当

《会場設営》…………… (本多委員指揮)

《お茶・土産の設置》…………… 総務委員会(足立委員指揮)

《会場受付》…………… 国際奉仕委員会担当(森本委員指揮)

受付→名札渡し→検温→検温済みシールを名札に貼る→席への案内

《講演の補助》…………… クラブ運営委員会担当(松原委員指揮)

パソコン等の補助、控え室への案内等

IMを担当するという機会も中々ありませんし、初めての開催方法ですので事前の段取りが重要です。各担当委員会は特別委員会のメンバーと準備の話し合いを持ち、当日の流れをイメージしながら誰がどの様な仕事をするか決めておいてください。

今回のIMは時間をコンパクトに収めることや、配信で見飽きないことなども考慮してセレモニー的な要素を極力無くして進行していく予定です。しかしその様なお決まり事が無い分、緊張感を持った対応や配慮を忘れない様にしなければなりません。会の品格を表すのは北クラブメンバー各自の対応にかかっていると思います。

今回のIMが成功するよう、全員で盛り上げていきましょう。

(担当 森本美明)